

## 組立・施工説明書

# 3面囲い 波板タイプ

SSポートGⅢ  
ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ

### 《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。  
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本説明書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

# はじめにお読みください



このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「3面囲い 波板タイプ」の組み立て、施工について説明しています。  
本体、サイドパネル 波板タイプに同梱の組立・施工説明書をあわせて参照してください。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。  
お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。




## 本説明書内の表記

### 警告／注意／お願い

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

表記	意味
 <b>警告</b>	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 <b>注意</b>	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
<b>お願い</b>	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

### その他の表記

表記	意味
	商品や作業の変更点
	作業するうえで必要な情報
	知っておくと便利な情報
	必ずシーリングをする箇所
	電動ドライバーの使用禁止
	電気工事士の資格が必要な作業

- 一部を除き、本説明書内の単位は「mm」で示しています。
- 本説明書内の図は、本体6本柱+3面囲いで示しています。

# もくじ

---

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
<b>作業前の確認</b>	<b>P.3</b>
同梱一覧	P.3
全体構成図	P.6
施工手順	P.7
<b>基礎工事の準備</b>	<b>P.8</b>
墨出し	P.8
基礎の掘削	P.10
<b>本体フレームの施工</b>	<b>P.11</b>
本体フレームの施工	P.11
<b>屋根部の施工</b>	<b>P.12</b>
折板の加工	P.12
鼻隠し（側面）の加工	P.13
折板・鼻隠し（側面）の取り付け	P.14
<b>サイドパネル 波板タイプの取り付け</b>	<b>P.15</b>
側枠の切断・加工	P.15
胴縁・下胴縁の加工	P.16
小口カバーの取り付け	P.17
胴縁・側枠・波板の取り付け	P.17
<b>背面波板パネルの取り付け</b>	<b>P.18</b>
胴縁・下胴縁の加工	P.18
胴縁の取り付け	P.19
波板の取り付け	P.20
<b>鼻隠しの取り付け</b>	<b>P.21</b>
鼻隠し（水上側・水下側）の取り付け	P.21
<b>すき間隠しの取り付け</b>	<b>P.22</b>
すき間隠しの取り付け	P.22
<b>寸法図</b>	<b>P.24</b>
寸法図	P.24

# 安全にお取り扱いいただくために

---

## 作業前に確認してください

- 本体に同梱の組立・施工説明書を参照してください。

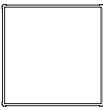
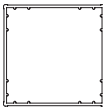
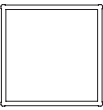


- 内側施工金具を使用する場合、同ユニットに同梱の組立・施工説明書を参照してください。

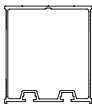



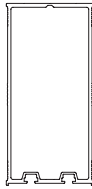
# 作業前の確認

## 同梱一覧

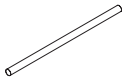
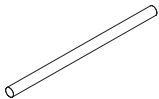



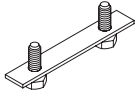
### ■柱

姿 図			
品 名	柱		
品 番	<b>3K-83372</b>	<b>3K-83373</b>	<b>3K-83374</b>
MCD-(DS)A##C#	2	—	—
MCD-(DS)A##D#	—	2	—
MCD-(DS)A###-1	—	—	1
備 考	—	—	—

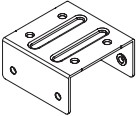

### ■背面梁

姿 図					
品 名	背面梁				
品 番	<b>3K-83375</b>	<b>3K-83376</b>	<b>3K-83378</b>	<b>3K-83379</b>	<b>3K-83380</b>
MCD-(DS)B##A	1	—	—	—	—
MCD-(DS)B##B	—	1	—	—	—
MCD-(DS)B##D	—	—	1	—	—
MCD-(DS)B##E	—	—	—	1	—
MCD-(DS)B##F	—	—	—	—	1
備 考	150見付	250見付	280見付	280見付	280見付

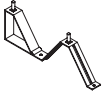
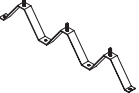



### ■部品（背面柱梁）

姿 図						
品 名	柱アンカー	柱アンカー	梁キャップ	梁キャップ	梁キャップ	柱・梁連結ボルト
品 番	<b>K-11711</b>	<b>6K-18496</b>	<b>3K-32420</b>	<b>3K-32421</b>	<b>3K-32422</b>	<b>7K-10870</b>
MCD-(DS)EA2A	2	—	2	—	—	4
MCD-(DS)EA2B	2	—	2	—	—	4
MCD-(DS)EB2A	2	—	—	2	—	4
MCD-(DS)EB2B	2	—	—	2	—	4
MCD-(DS)EB2C	—	2	—	2	—	4
MCD-(DS)EC2A	2	—	—	—	2	4
MCD-(DS)EC2B	2	—	—	—	2	4
MCD-(DS)EC2C	—	2	—	—	2	4
MCD-(DS)E1A	1	—	—	—	—	2
MCD-(DS)E1B	1	—	—	—	—	2
MCD-(DS)E1C	—	1	—	—	—	2
MCD-(DS)E2A	2	—	—	—	—	4
MCD-(DS)E2B	2	—	—	—	—	4
MCD-(DS)E2C	—	2	—	—	—	4
備 考	L=200 φ9	L=330 φ16	150用	250用	280用	—


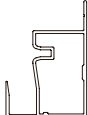

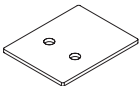


作業前の確認


姿 図						
品 名	柱・梁連結金具	柱・梁連結金具	座金組込六角 ボルト (M10×20)	六角ナット (M10用)	スプリング ワッシャー (M10用)	なべドリルねじ (φ4×19) (コーティング剤塗布)
品 番	<b>7K-10871</b>	<b>7K-10872</b>	<b>3K-18992</b>	<b>N-M10</b>	<b>SW-10</b>	<b>DN-4019B-SC</b>
MCD-(DS)EA2A	2	—	8	8	8	4
MCD-(DS)EA2B	—	2	8	8	8	4
MCD-(DS)EB2A	2	—	8	8	8	4
MCD-(DS)EB2B	—	2	8	8	8	4
MCD-(DS)EB2C	—	2	8	8	8	4
MCD-(DS)EC2A	2	—	8	8	8	4
MCD-(DS)EC2B	—	2	8	8	8	4
MCD-(DS)EC2C	—	2	8	8	8	4
MCD-(DS)E1A	1	—	4	4	4	2
MCD-(DS)E1B	—	1	4	4	4	2
MCD-(DS)E1C	—	1	4	4	4	2
MCD-(DS)E2A	2	—	8	8	8	4
MCD-(DS)E2B	—	2	8	8	8	4
MCD-(DS)E2C	—	2	8	8	8	4
備 考	薄肉用 (3K-83372)	厚肉用 (3K-83373) (3K-83374)	柱・梁連結用	柱・梁連結金具 取り付け用	—	—

■タイトフレーム MCD-F##-1

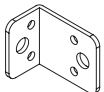

姿 図					
品 名	タイトフレーム	タイトフレーム	折板取付ナット	ボルトキャップ	トラスタッピン ねじ (φ5×10)
品 番	<b>4K-19023</b>	<b>4K-19024</b>	<b>4K-19025</b>	<b>2K-35365</b>	<b>ET-5010</b>
MCD-(DS)F30-1	2	4	16	16	20
MCD-(DS)F36-1	2	5	19	19	24
MCD-(DS)F48-1	2	7	25	25	32
MCD-(DS)F55-1	2	8	28	28	36
MCD-(DS)F60-1	2	9	31	31	40
備 考	端部	中間部	—	—	タイトフレーム 取り付け用

## ■ 枠(背面パネル) ESP-A####-V

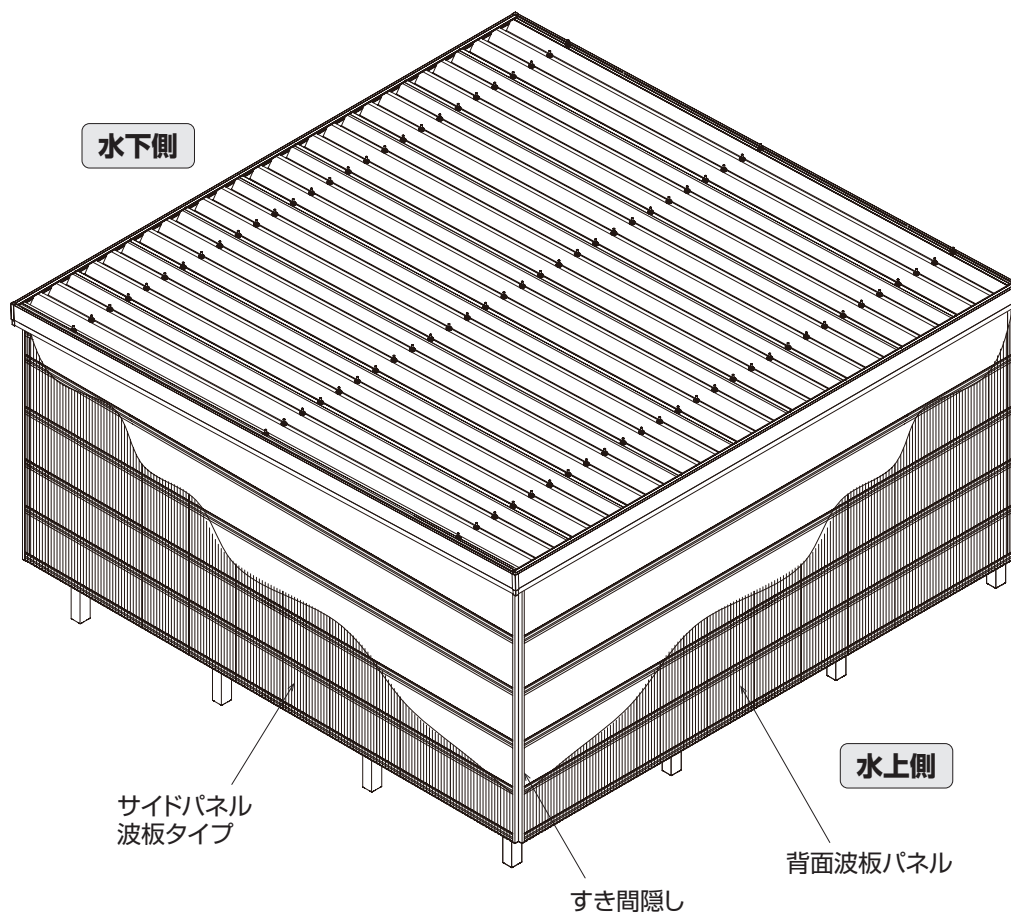
姿 図						
品 名	胴縁	下胴縁	すき間隠し	小口カバー (3面囲い用)	波板固定ねじ	トラス タッピンねじ (φ5×10)
品 番	<b>2K-93978</b>	<b>3K-96280</b>	<b>K-83507</b>	<b>6K-15981</b>	<b>6K-14752</b>	<b>ET-5010</b>
ESP-(DS)A3024-V	5	1	2	2	96+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A3624-V	5	1	2	2	114+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A4824-V	5	1	2	2	150+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A5524-V	5	1	2	2	168+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A6024-V	5	1	2	2	186+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A3030-V	6	1	2	2	112+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A3630-V	6	1	2	2	133+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A4830-V	6	1	2	2	175+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A5530-V	6	1	2	2	196+2 (予備)	4+2 (予備)
ESP-(DS)A6030-V	6	1	2	2	217+2 (予備)	4+2 (予備)
備 考	—	—	—	—	波板取付用	小口カバー 取り付け用

姿 図					—
品 名	なべドリルねじ (φ5×19)				組立・施工 説明書
品 番	<b>DN-5019</b>				—
ESP-(DS)A3024-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A3624-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A4824-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A5524-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A6024-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A3030-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A3630-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A4830-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A5530-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A6030-V	28	56	12	2	1
備 考	側面胴縁 取り付け用	背面胴縁 取り付け用	すき間隠し 取り付け用	予備	—

## ■ 内側施工金具 (オプション)

姿 図		
品 名	内側施工金具	なべドリルねじ (φ5×19)
品 番	<b>3K-14377</b>	<b>DN-5019-SC</b>
MCD-(DS)QCC-K24	24	48
MCD-(DS)QCC-K30	28	56
備 考	—	内側施工金具 取り付け用

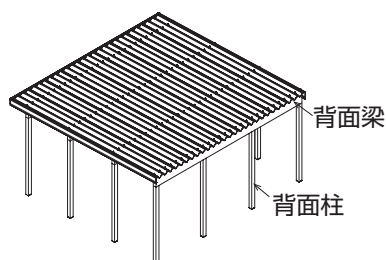
# 全体構成図





## 施工手順

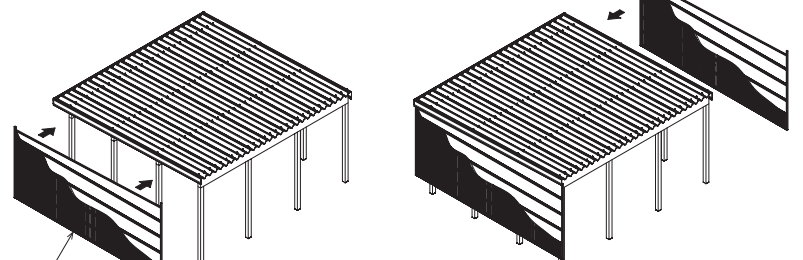
### ● 本体の組み立て



※鼻隠し(水上側)は波板パネル施工後、取付けます。



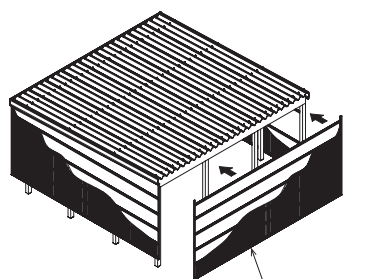
### ● サイドパネル 波板タイプの取り付け



サイドパネル  
波板タイプ

サイドパネル  
波板タイプ

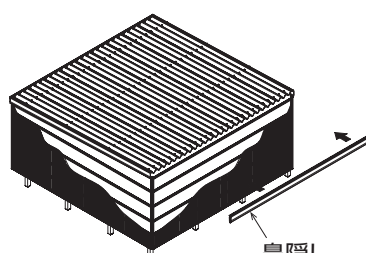
### ● 背面波板パネルの取り付け



背面波板パネル



### ● 鼻隠し(水上側)の取り付け



鼻隠し  
(水上側)

# 基礎工事の準備

## 墨出し

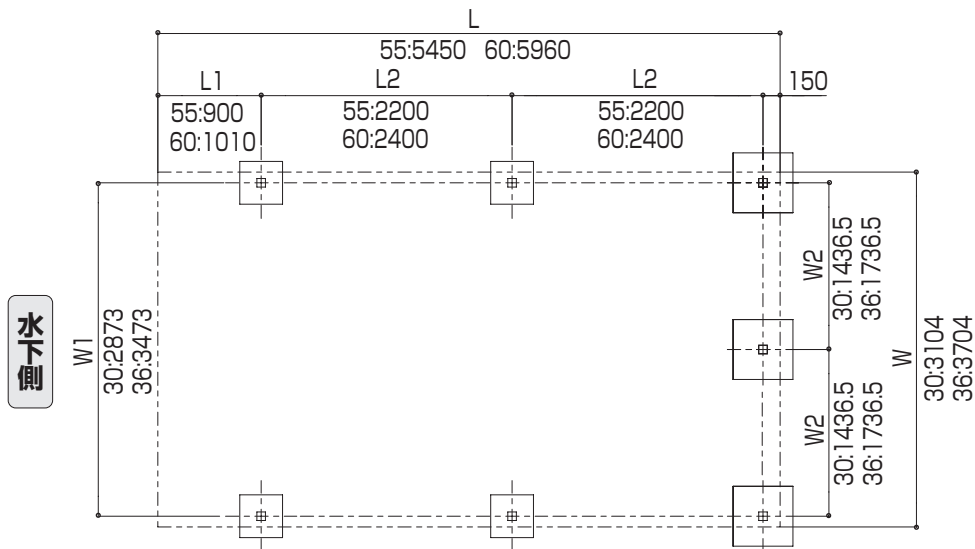


• 柱位置を決める際、家屋の屋根、軒などにカーポートが干渉しないように考慮してください。

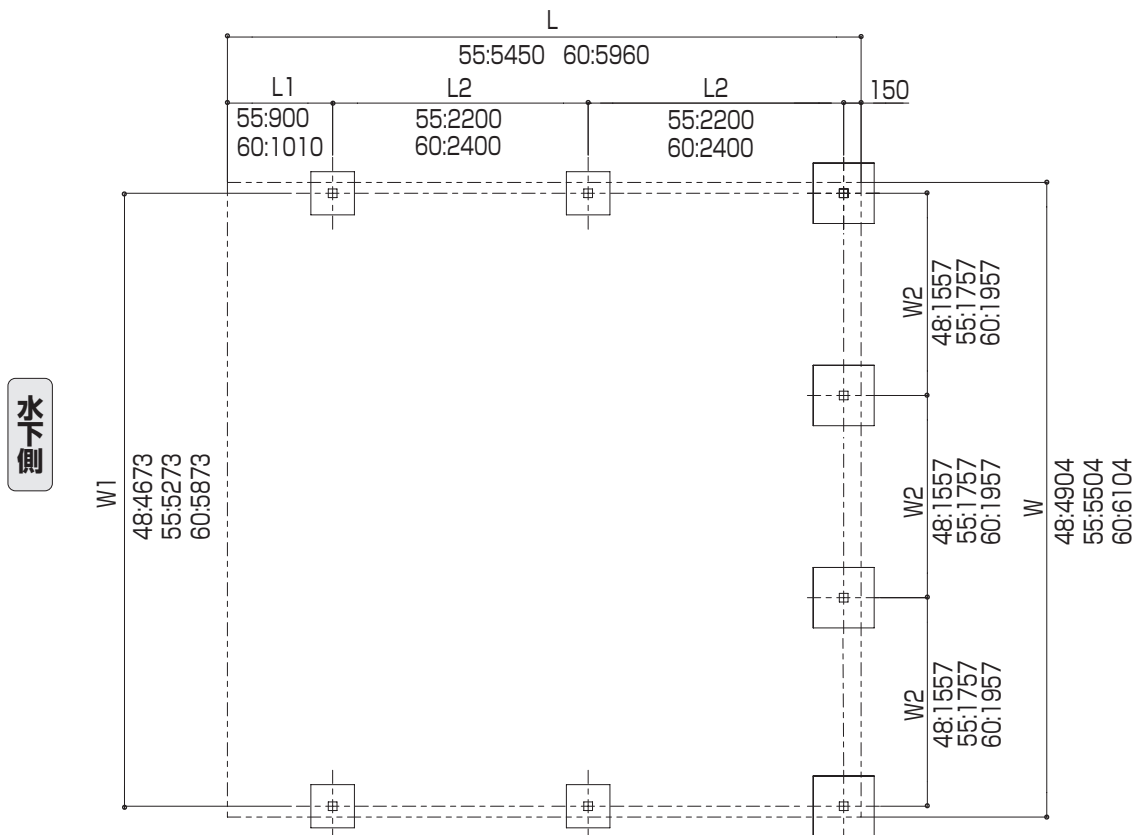
### 本体4本柱+3面囲い

1 墨出しを行ってください。

● 1台用



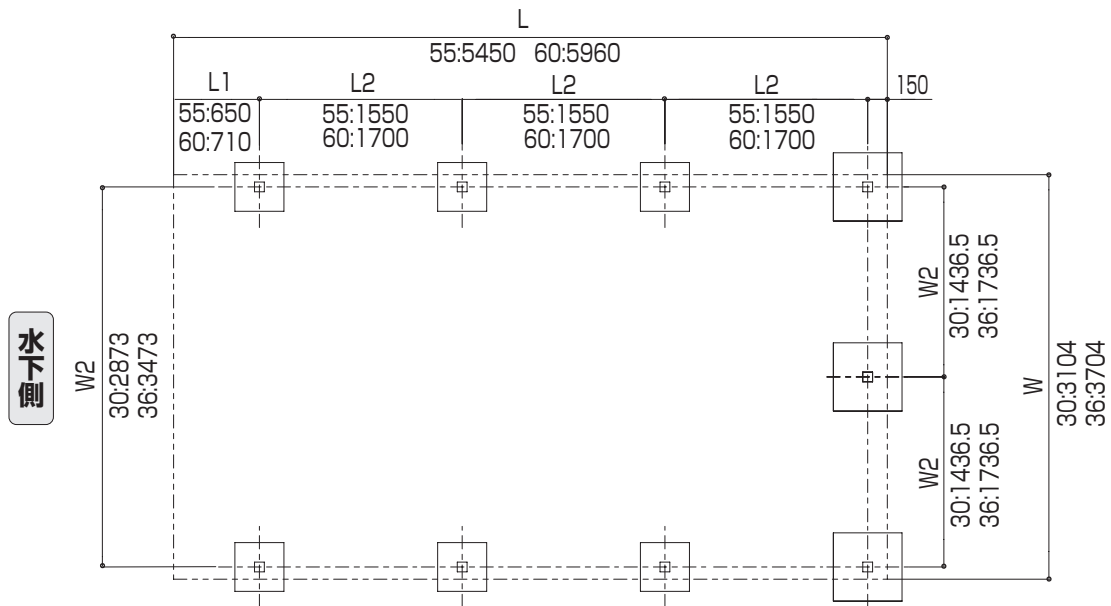
● 2台用



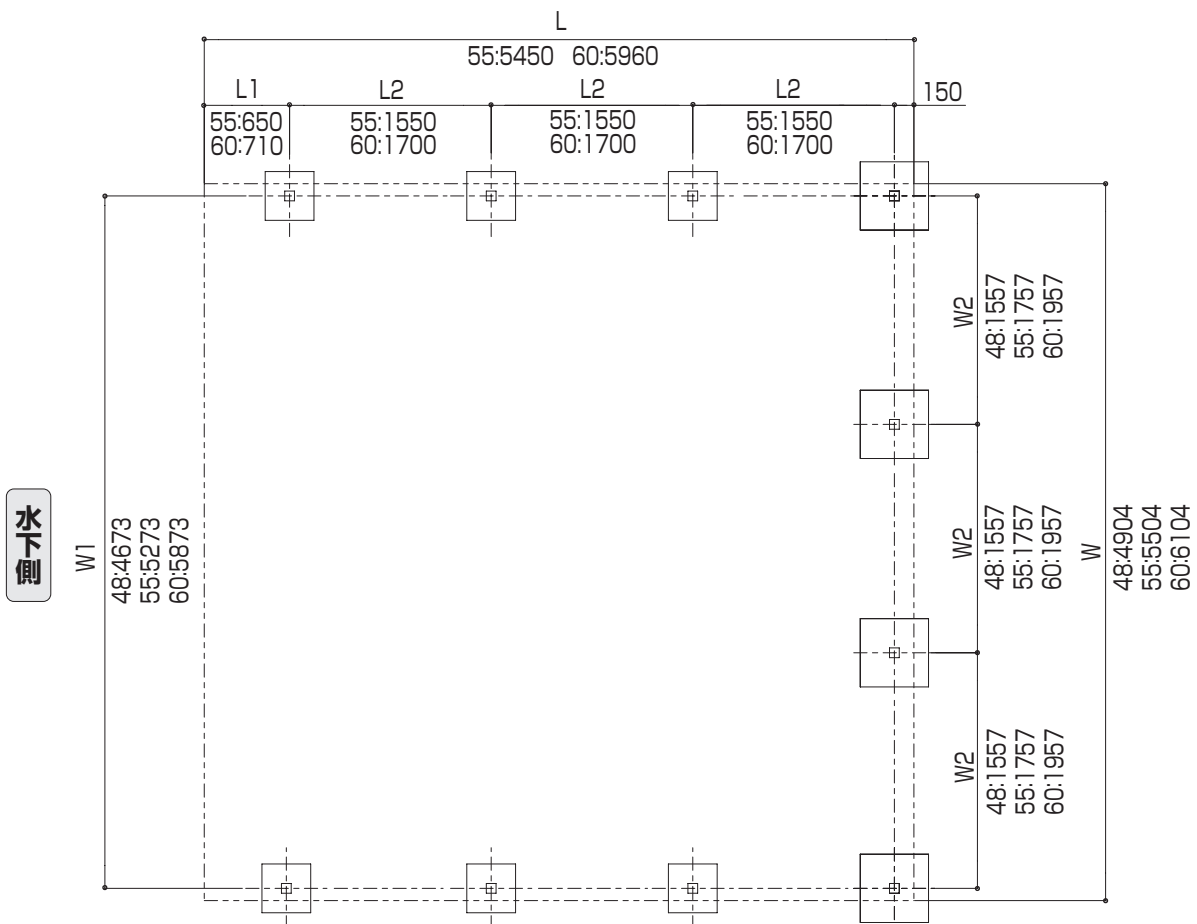
## 本体6本柱+3面囲い

1 墨出しを行ってください。

● 1台用



● 2台用

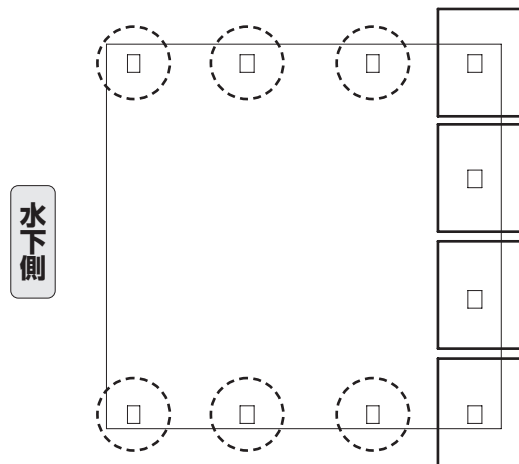


## 基礎の掘削

- 1 本体部の基礎については、本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、サイドパネル有の基礎寸法に従って、本体柱の基礎穴をあけてください。
- 2 背面パネル基礎寸法表、寸法図を参考に、背面パネルの基礎穴をあけてください。  
「寸法図（→P.24）参照」

### ■背面パネル基礎寸法

	①独立基礎		②土間コンクリート考慮基礎	
	地耐力	地耐力	地耐力	地耐力
	50	100	50	100
	e・f	e・f	e・f	e・f
標準	800	530	480	390
セミハイルーフ ハイルーフ	1010	750	620	420



- サイドパネル有の基礎と同様
- 背面パネル基礎

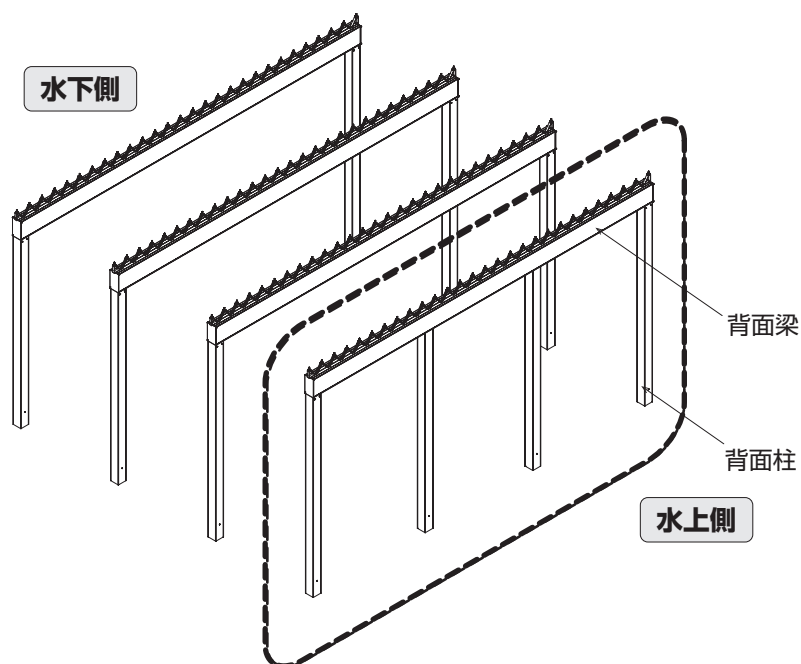
# 本体フレームの施工

## 本体フレームの施工

1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、背面柱・背面梁を取り付けてください。



- 本体梁と背面梁の高さが異なる場合、高さ違い分（30mmまたは130mm）背面柱を切り詰めるか、深く埋め込んでください。
- 背面の柱・梁は、本体セットと異なる場合があります。



# 屋根部の施工

## 折板の加工

1 折板に穴加工 (φ12) をしてください。



- 柱移動をした場合は、穴位置を移動した柱にあわせて加工してください。
- 折板から切り粉を取り除いてください。サビの原因となります。
- 折板を重ねた状態で穴加工する場合 (目安：5枚程度) は、端部をバークランプなどで固定し穴がずれないように加工してください。
- 側面から見た柱本数が2本の場合は、折板同士が重なりあう長尺方向の中央部にルーフボルト取り付けの穴加工 (φ12) してください。



- ステップドリルを使用すると穴加工を効率的に加工できます。

呼称奥行L	折板長さLr	側面から見た柱本数	加工位置
55 [60]	5390 [5900]	2本	<p style="text-align: right;">水上側</p>
		3本	<p style="text-align: right;">水上側</p>

• [ ]は、呼称奥行L60の場合を示しています。

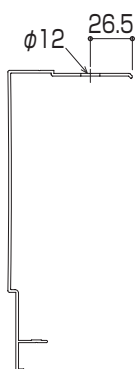
# 鼻隠し（側面）の加工

1 鼻隠しに穴加工（φ12）してください。

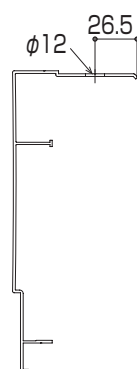


• 加工内容は木調色も同じです。

● アルミ色



● 木調色



呼称奥行L	折板長さLr	側面から見た 柱本数	加工位置
55 [60]	5390 [5900]	2本	<p style="text-align: right;"><b>水上側</b></p>
		3本	<p style="text-align: right;"><b>水上側</b></p>

• [ ]は、呼称奥行L60の場合を示しています。

## 折板・鼻隠し（側面）の取り付け

1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、折板・鼻隠し（側面）を取り付けてください。



• 水上側の鼻隠しを取り付けないでください。3面囲い施工後に取り付けます。



# サイドパネル 波板タイプの取り付け

## 側枠の切断・加工

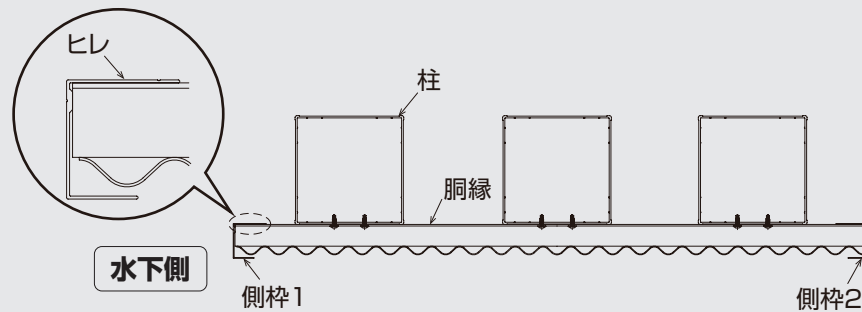
• 図は水下側から見て右側のサイドパネルを示しています。同様に左側の取り付けも行ってください。

**1** 側枠1を切断、穴加工してください。

**2** 側枠2を穴加工してください。



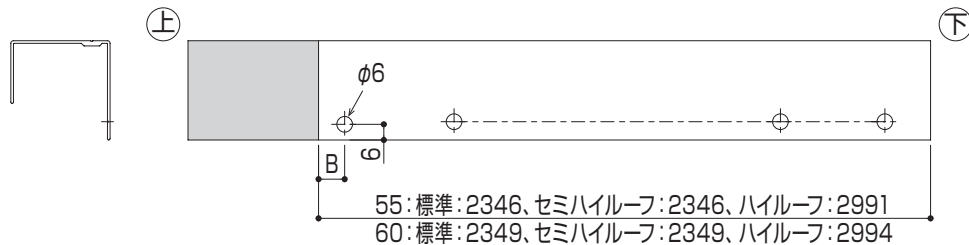
- 側枠には上下の方向があります。側枠1は、穴加工のない側(上側)から切断してください。
- 側枠の長い方のヒレが柱側になります。側枠の向きを確認し、側枠1、2を決定してください。



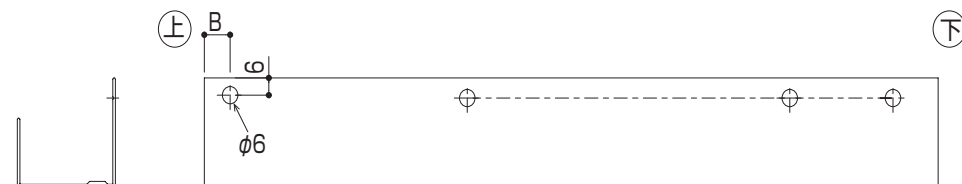
### B寸法表

梁の見付け高さ	150	250	280
B	110	210	240
B(内側施工金具)	40	140	170

### ●側枠1



### ●側枠2

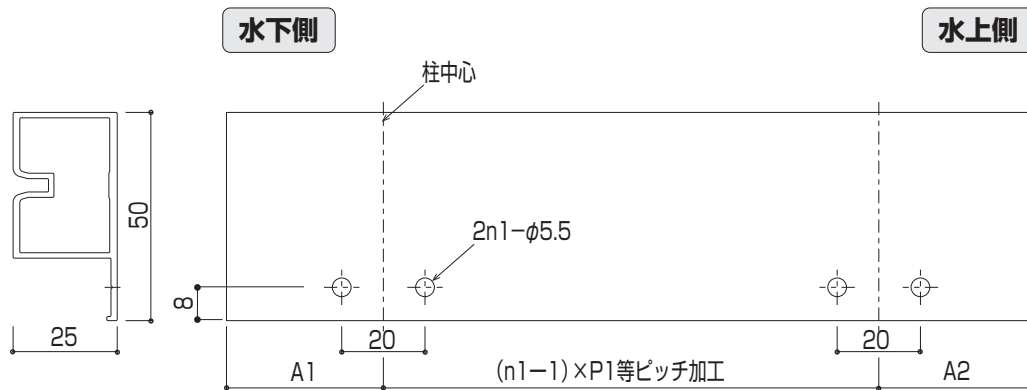


## 胴縁・下胴縁の加工

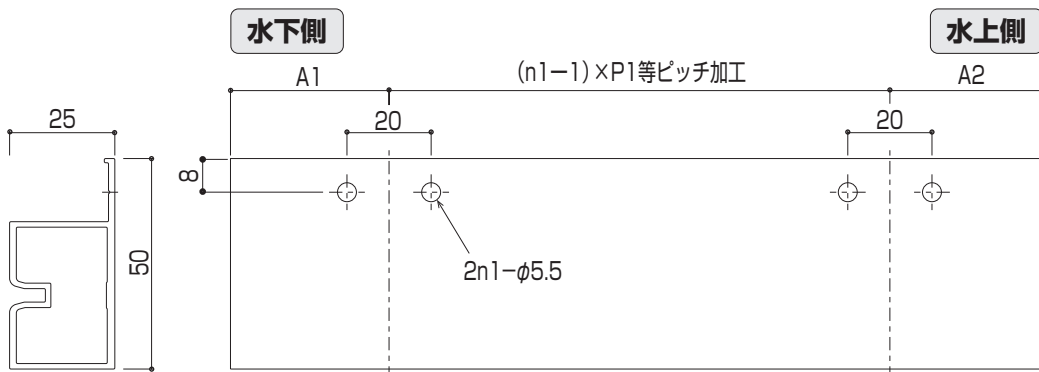
- 1 胴縁、下胴縁に穴加工してください。  
柱移動をした場合は、柱位置にあわせて穴加工してください。

側面から見た 柱本数	L	n1	出幅寸法		加工ピッチ P1
			A1	A2	
3	55	3	735	110	2200
	60		844		2400
4	55	4	485		1550
	60		544		1700

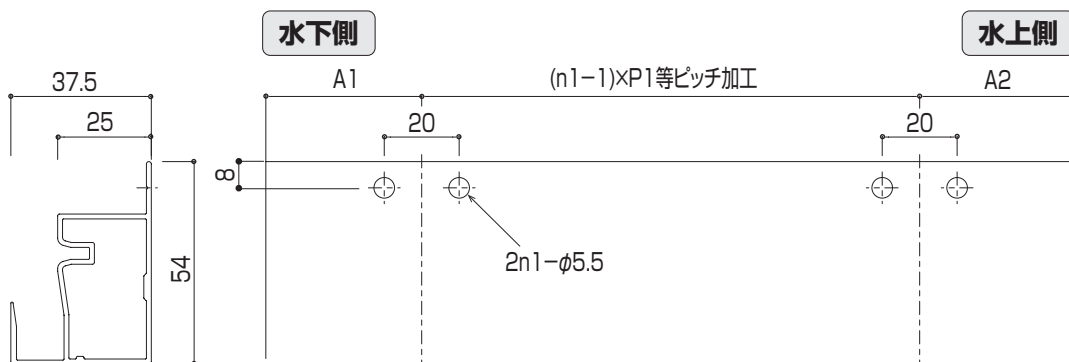
### ● 胴縁1



### ● 胴縁2

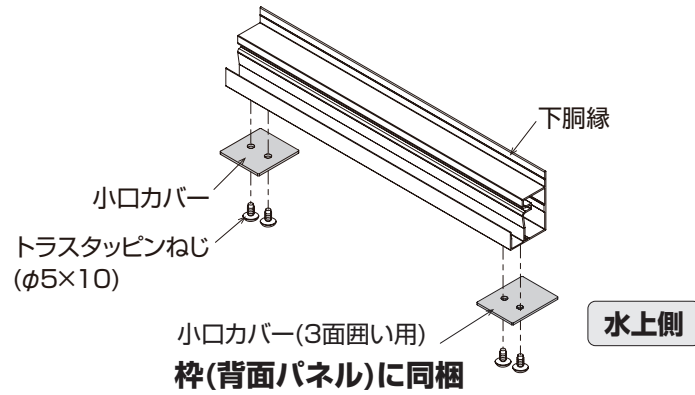


### ● 下胴縁



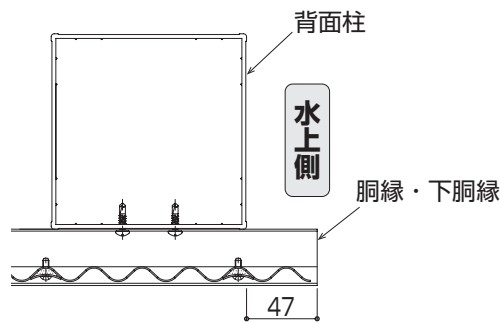
## 小口カバーの取り付け

- 1 小口カバーを下胴縁水下側に取り付けてください。
- 2 枠（背面パネル）に同梱の小口カバーを下胴縁水上側に取り付けてください。



## 胴縁・側枠・波板の取り付け

- 1 波板パネルに同梱の組立・施工説明書を参照して取り付けてください。  
パネルの水上側は、胴縁・下胴縁が背面柱から47mm出た状態で取り付けます。



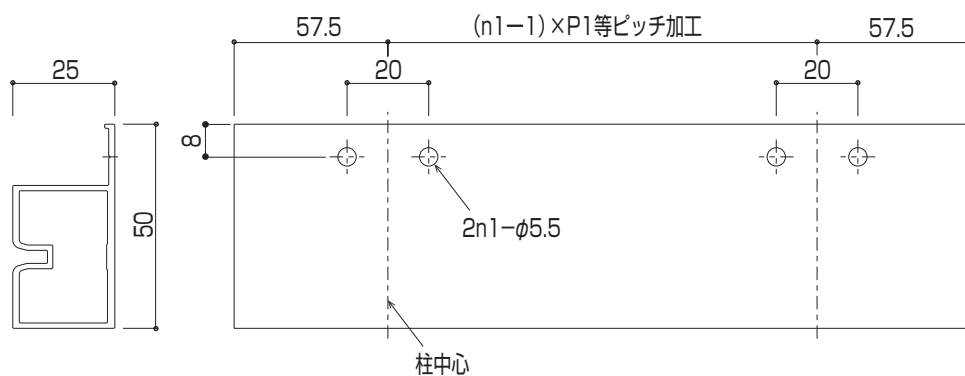
# 背面波板パネルの取り付け

## 胴縁・下胴縁の加工

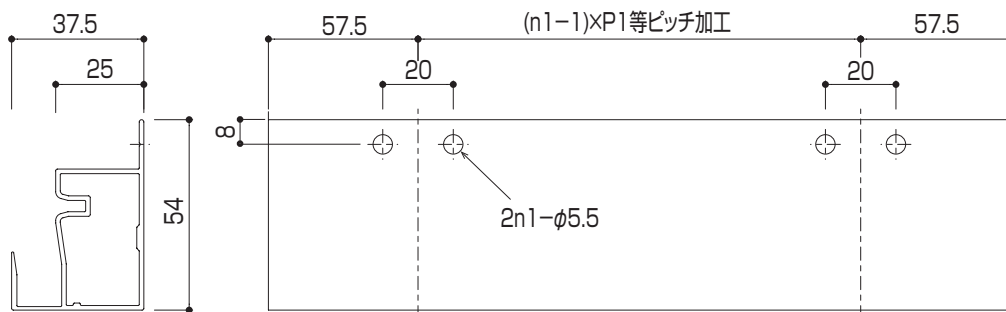
- 1 胴縁、下胴縁に穴加工してください。  
柱移動をした場合は、柱位置にあわせて穴加工してください。

D	背面から見た 柱本数	n1	加工ピッチ P1
30	3	2	1436.5
36			1736.5
48	4	3	1557
55			1757
60			1957

### ● 胴縁

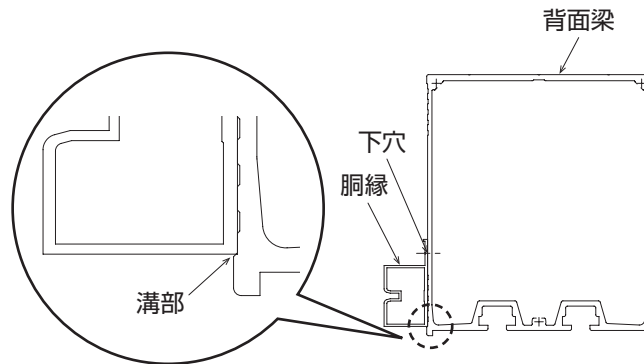


### ● 下胴縁



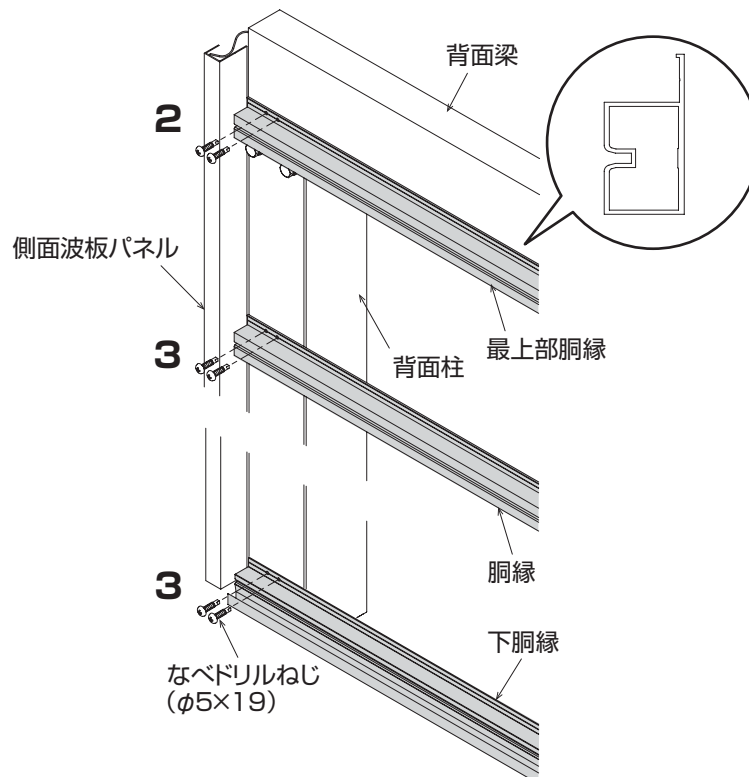
## 胴縁の取り付け

- 1** 最上部胴縁を長手方向は梁中心、上下方向は背面梁の溝にあわせ、背面梁下穴φ4.4をあけてください。



- 2** 最上部胴縁を背面梁の溝にあわせて、背面梁に取り付けてください。

- 3** 胴縁、下胴縁を側面波板パネルの胴縁と同じ高さで、背面柱に取り付けてください。

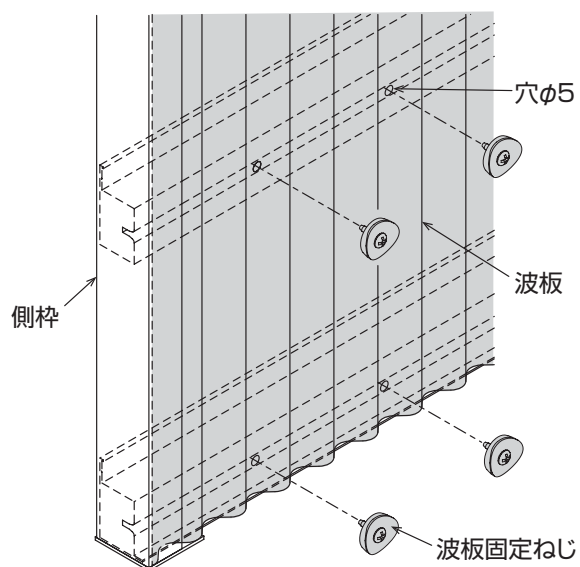


## 波板の取り付け

- 1 波板を現場で切断してください。
- 2 波板にφ5の穴を胴縁の溝に沿ってあけてください。
- 3 波板を胴縁に取り付けてください。



- 波板の重なり代は1.5山以上とし、重なり部、端部は必ず固定してください。
- 波板は200mm以下のピッチで山面で固定してください。



# 鼻隠しの取り付け

---

## 鼻隠し（水上側・水下側）の取り付け

- 1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照して取り付けてください。

# すき間隠しの取り付け

## すき間隠しの取り付け



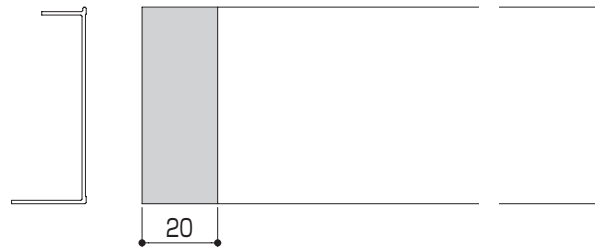
- すき間隠しの短い方のヒレが背面波板パネル側になります。



背面波板パネル側

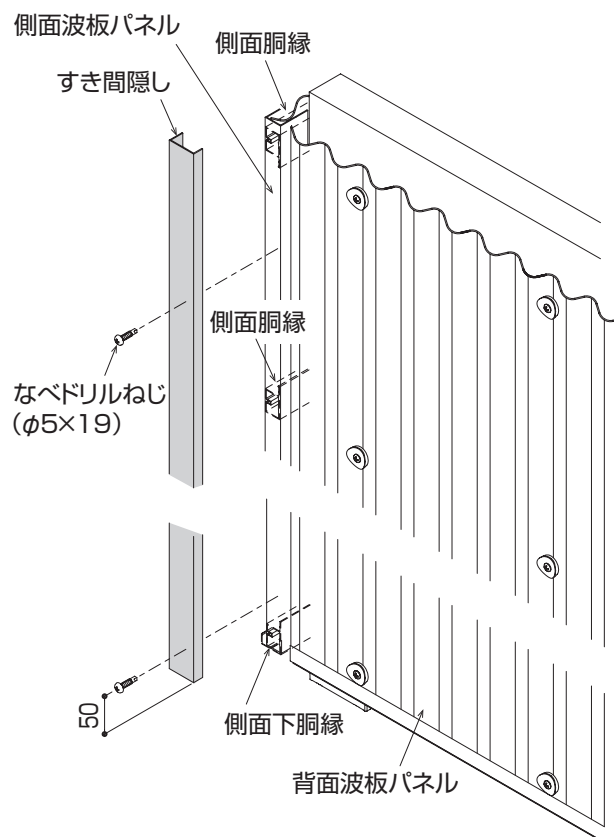
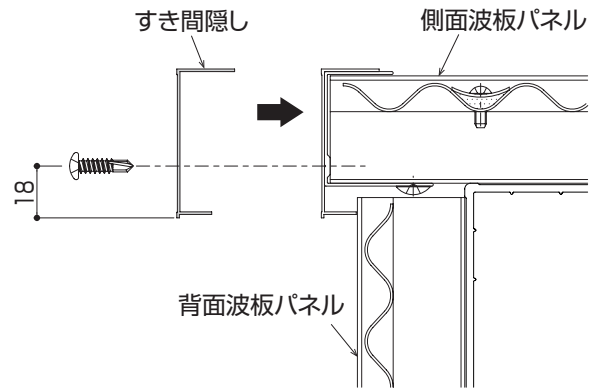
- 側面胴縁間に現合で取り付けてください。
- 最下部は側面下胴縁の下面より50mmの位置に取り付けてください。

**1** L55に取り付ける場合は、すき間隠しを20mm切断してください。





**2** すき間隠しを側面波板パネルに取り付けてください。

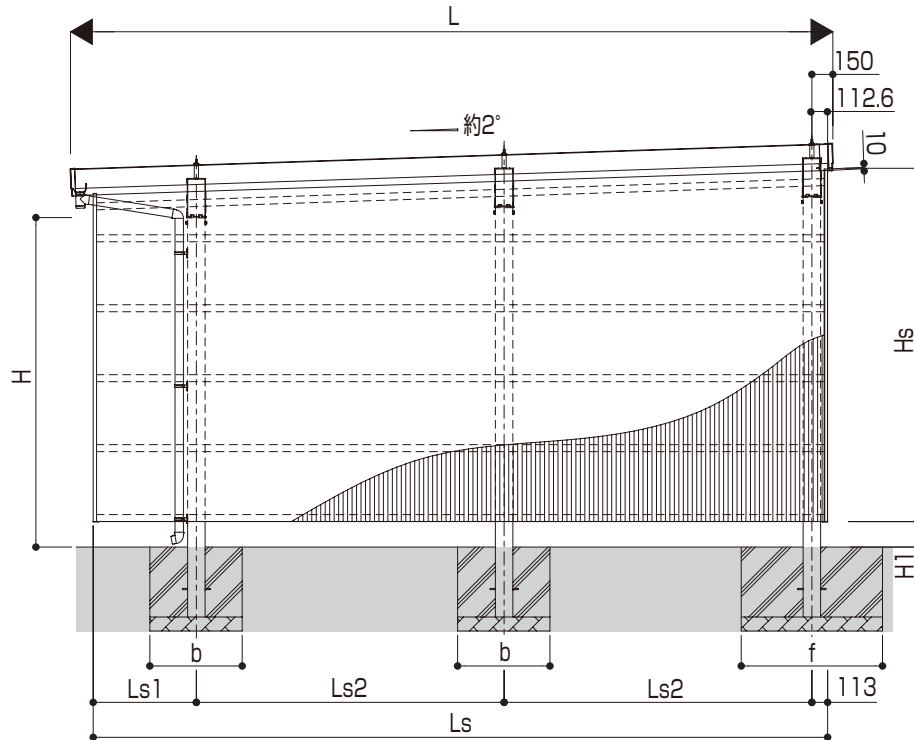


# 寸法図

## 寸法図

### 側面図

#### ● 本体4本柱

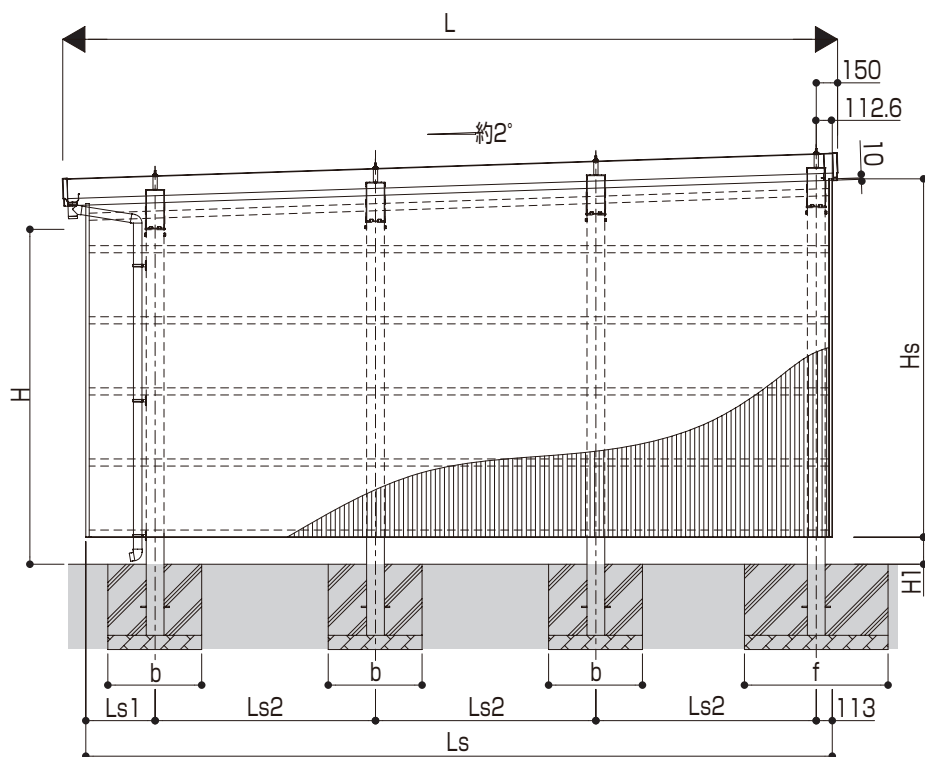


サイドパネル 呼称	奥行呼称	高さ呼称	L	Ls	Ls1	Ls2	H	Hs	H1
5224	55	24	5450	5250	737	2200	2355	2520	152
		25	5450	5250	737	2200	2500	2520	297
5824	60	24	5960	5760	847	2400	2355	2540	145
		25	5960	5760	847	2400	2500	2540	290
5230	55	30	5450	5250	737	2200	3000	3165	152
5830	60	30	5960	5760	847	2400	3000	3185	145

• H1は梁高さ250mmの場合の寸法です。梁高さ150mmの場合は-100、梁高さ280mmの場合は+30してください。

間口呼称	W	Ws	Ws1
30	3104	3078	1437
36	3704	3678	1737
48	4904	4878	1558
55	5504	5478	1758
60	6104	6078	1958

● 本体6本柱



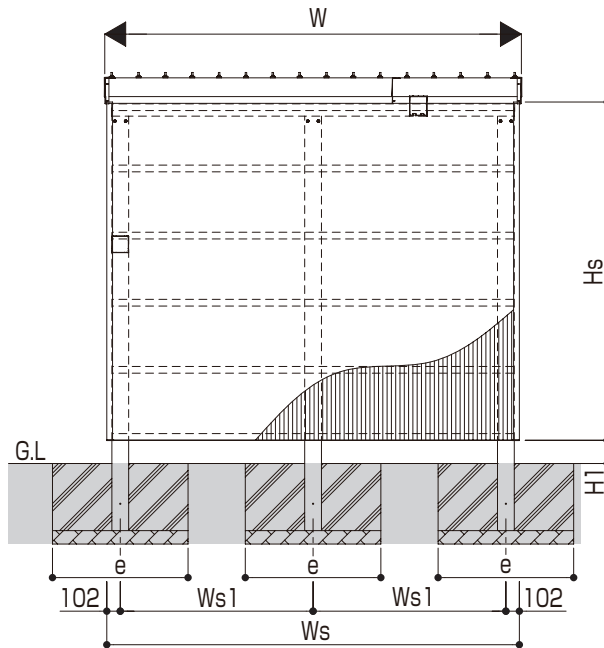
サイドパネル 呼称	奥行呼称	高さ呼称	L	Ls	Ls1	Ls2	H	Hs	H1
5224	55	24	5450	5250	487	1550	2355	2520	160
		25	5450	5250	487	1550	2500	2520	305
5824	60	24	5960	5760	547	1700	2355	2540	155
		25	5960	5760	547	1700	2500	2540	300
5230	55	30	5450	5250	487	1550	3000	3165	160
5830	60	30	5960	5760	547	1700	3000	3185	155

• H1は梁高さ250mmの場合の寸法です。梁高さ150mmの場合は-100、梁高さ280mmの場合は+30してください。

間口呼称	W	Ws	Ws1
30	3104	3078	1437
36	3704	3678	1737
48	4904	4878	1558
55	5504	5478	1758
60	6104	6078	1958

### 背面図

● 1台用



● 2台用

